

# 消費税率5段階

を行うとして  
います。これ  
を組み合わせ

# 政府の対策 混乱必至

政府は消費税増税  
対策として、軽減税  
率(食料品など8%)  
とカード支払いの場  
合の「ポイント還元」  
10%の5段階に。  
店、買い方(カード  
か現金か)で税率が  
3%、5%、6%、8%、  
10%の5段階に。

商品別・ 購入店別・ 決済手段別の 消費税実質 負担率	オロナミンC (清涼飲料水)	リポビタンD (医薬部外品)	現金	キャッシュレス
大手デパート	8% 「軽減」税率	8% 「軽減」税率	10%	10%
大手コンビニ	8% 「軽減」税率	6% 「軽減」 +2%還元	10%	8% 2%還元
中小商店	8% 「軽減」税率	3% 「軽減」 +5%還元	10%	5% 5%還元

【しんぶん赤旗】18年12月22日付より

大企業にせめて  
中小企業並みの  
法人税率 **4兆円**  
大株主優遇税制  
の是正 **1.2兆円**

**財源はある** **富裕層・大企業  
優遇にメスを**  
アベノミクスで大儲けし  
た大企業や富裕層に応分の  
負担を求めれば、10%増税  
しなくても社会保障の税源  
はつくれます。

# 住民不在の 党利党略

大阪  
入れ替え  
ダブル選

維新政治に  
終止符を

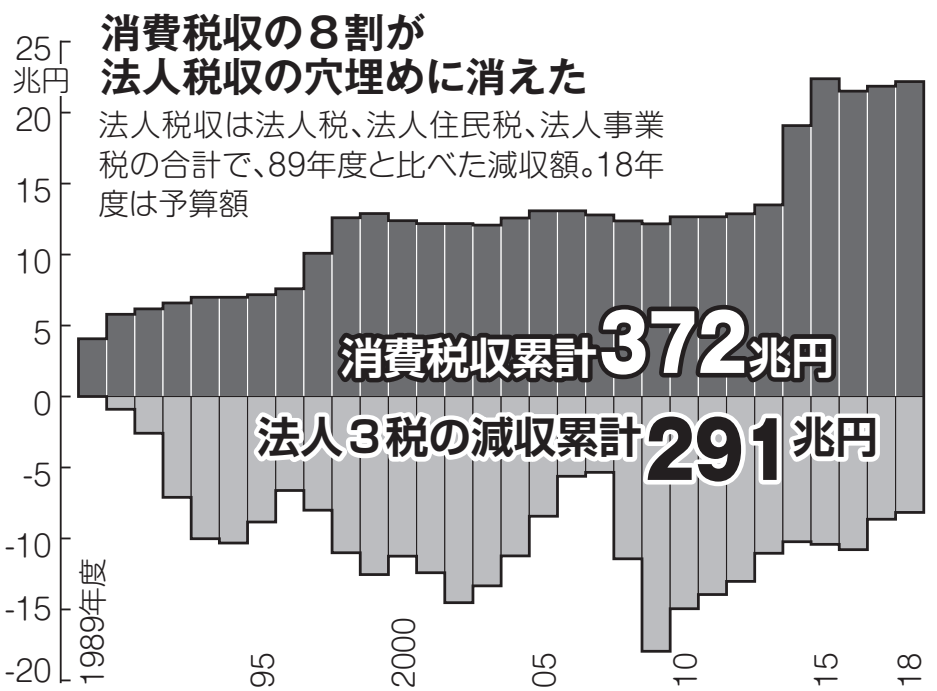
「大阪維新の会」の松井大阪府知事と吉村大阪市長は、大阪市を解体する「都構想」が行き詰まるもと府市政を投げ出し、知事・市長選が議員選と同時に行われることになりました。ダブル選を同時実施することで、「維新単独過半数獲得」を有利にしようという思惑です。それも両氏が知事、市長入れ替えで立候補する「脱法的で、最悪の党利党略で、住民不在」のやり方です。

共産党は大阪都構想反対、カジノストップを掲げ、保守の人たちを含む幅広い共同で維新政治に終止符を打つためがんばります。

「都」  
構想・  
カジノ  
止めよう

各紙が批判 入れ替えダブル選について9日付社説で批判。「朝日」は「住民不在の党利党略だ」、「毎日」は「自己都合に固執した維新」、「産経」は「(維新側の思惑は)党利党略でしかない」

# 消費税30年 社会保障のためでなかった



国民だまし  
もうやめよ

大企業減税の穴埋めに  
政府は消費税増税を「社会保障のため」といいます。しかし、消費税は低所得者ほど負担が重い「弱い者いじめ」の税金で、消費税を社会保障の財源にするのは本末転倒です。しかも、消費税導入から30年、国民から計372兆円集めた一方で法人税は計291兆円も減っており、ほとんどが大企業を中心とした法人税減税の穴埋めに回されています。社会保障は悪くなるばかりです。